

## ELEMENTO エレメント

design : Kensaku Oshiro / 大城健作

ガラスと金属のみを用いた潔い美しさのリビングテーブル。古来からの技法で手作業によってつくられたアルミニウムのパーツをループ状に繋げた脚部は時代に左右されない不変性を表現しています。経年変化の少ない素材とシンプルなフォルムで構築したテーブルは、いつまでも続くかけがえのない日常の象徴。モニュメントのように静かな存在感でリビングに佇みます。



▶ 製品情報は  
こちらから



Sofa: WEEKEND

全3タイプ

W.1300 D.800 H.306

W.1500 D.900 H.306

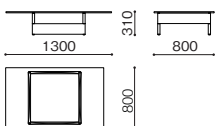
W.1200 D.1200 H.306

天板：クリアガラス

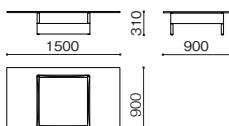
脚部：アルミニウム艶消しブラック



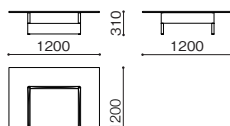
EMT-1308



EMT-1509



EMT-1212



## ELEMENTO エレメント

design : Kensaku Oshiro / 大城健作



▶製品情報は  
こちらから



## ELEMENTO エレメント

design : Kensaku Oshiro / 大城健作

▶ 製品情報は  
こちらから

### 繊細なカーブを描くフォルムと プリミティブな質感

古来の鋳造方法である「砂型鋳物」によってつくられた脚部は鋳物ならではの重厚感があり、美しいカーブを描きます。ザラっとした砂型ならではの表情を生かすことで静かな力強さを感じる質感に仕上がっています。

#### 〈砂型鋳物について〉

砂を固めて作った型に溶かした金属を流し込んで成形する鋳造方法。

製品の完成とともに型は壊されるため

一回ごとに型を製作する手間がかかるが精度は高く、表面に砂型独特の表情がつく。

紀元前から行われている伝統的な製法で、奈良の東大寺大仏もこの砂型鋳物によるもの。



### 量感のあるガラス天板から透ける 4つのエレメント

同じ形をした4枚のエレメント（要素）が連なる脚部は永遠に続いていくような感覚を与えます。

厚み15mmのガラス天板は小口に丸みをつけることで金属に負けないボリューム感を強調しています。

